

### 3. 平成28年度事業報告

#### 3-1 事業報告

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護業務、看護制度の開発、改善に関する事業
3. 県民に対する健康の維持増進に係る指導及び啓発に関する事業
4. 看護職員の労働環境の改善・就業促進に関する事業
5. 無料職業紹介に関する事業
6. 訪問看護等に関する事業
7. 居宅介護支援等に関する事業
8. 介護予防訪問看護師等に関する事業
9. 関係機関及び関係団体との連絡調整に関する事業
10. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

#### 1. 教育等看護師の質向上に関する事業(公益目的事業)

下線は新規事業

事業内容		実績	
<b>1-1) 継続教育に関する事業</b>			
<b>【重点3】</b>			
(1) 一般教育研修の企画・実施・評価	①新人教育 ②ジェネラリストの教育 ・看護共通 1267名 ・成人・老年看護 696名 ・小児・母性看護 294名 ・精神看護 204名 ③指導者・管理者育成のための教育 ④トピックス	受講	139名
		受講	2461名
(2) 認定看護管理者教育課程の企画・実施・評価	①ファーストレベル教育 定員60名 5月～10月 66名 ②セカンドレベル教育 定員30名 9月～11月 31名 <u>③認定看護管理者教育運営委員会</u>	修了者	64名
		修了者	30名
(3) 訪問看護師・訪問看護管理者の研修(秋田県委託事業)	①訪問看護師養成講習会 5月～9月 ②訪問看護管理者研修会 7月22・23日	修了者	13名
		修了者	22名
(4) 衛星通信配信研修 (リアルタイム)	①災害支援ナースの基礎知識 ～災害看護の第一歩～ ②認知症患者の看護実践に必要な知識 7月 10月	受講	43名
		受講	324名
(オンデマンド)	①助産実践能力習熟段階(クリニカルラダーレベルⅢ 認証申請のための必須研修) ・「医療安全と助産記録」 ・「子宮収縮薬使用時の助産ケアのポイント」 ・「産科領域で役立つ脳神経系のフィジカルアセスメント」 ・「産科領域で役立つ呼吸器・循環器系のフィジカルアセスメント」 ・「産科領域で役立つ代謝系のフィジカルアセスメント」 <u>②助産実践能力習熟段階(クリニカルラダーレベルⅢ            認証ステップアップ研修にも活用可能)</u> ・医療に起因する予期せぬ死亡又は死産が発生した際の対応	受講	28名
		受講	29名
		受講	26名
		受講	19名
		受講	19名
		受講	20名

	事業内容	実績
(オンデマンド)  (5) 特別研修企画・実施・評価	<p>③一般病院における認知症ケアの質向上のための看護管理者の役割 ～急性期医療を受ける認知高齢者に対応するために～</p> <p>④高齢者介護施設における看護とマネジメント</p> <p>⑤夜勤交代制勤務ガイドラインの導入のための実践方法を知る ～夜勤負担を軽減した勤務づくりを目指して～【理論編】</p> <p>⑥夜勤交代制勤務ガイドラインの導入のための実践方法を知る ～夜勤負担を軽減した勤務づくりを目指して～【運用編】</p> <p>⑦訪問看護ステーション管理者対象研修【総論編】</p> <p>⑧訪問看護ステーション管理者対象研修【実践編】</p> <p>⑨都道府県看護協会における継続教育のプログラム開発</p> <p>①職能委員会企画による講習会 ・保健師 「保健師職能交流会」 ・助産師 「助産師職能交流会」 ・看護師 「看護師職能交流会」</p> <p>②常任委員会企画による講習会</p> <p>③職能常任委員会</p> <p>④職能・常任・特別委員長会議</p> <p>⑤地区別支部研修事業 研修会・講習会</p>	<p>受講 70名</p> <p>受講 13名</p> <p>受講 17名</p> <p>受講 17名</p> <p>受講 2名</p> <p>受講 2名</p> <p>受講 5名</p> <p>参加 40名</p> <p>参加 23名</p> <p>参加 30名</p> <p>10月4日</p>
<p>1-2) 委託・補助事業研修【重点2.3】</p> <p>(1) 秋田県委託事業</p> <p>(2) 秋田県補助事業</p>	<p>①看護職の多様な勤務形態導入事業 ・県南地区開催：10月15日 ・県央地区開催：8月23日 ・県北地区開催：10月29日</p> <p>②看護職員再就業促進事業</p> <p>③中堅期保健師コンサルテーション事業</p> <p>④保健師階層別研修</p> <p>⑤訪問看護師養成講習会(再掲)</p> <p>⑥訪問看護管理者研修(再掲)</p> <p>⑦看護職員認知症対応力向上研修事業</p> <p>①退院調整看護師養成事業</p> <p>②病棟・訪問看護師交流研修事業</p> <p>③在宅医療推進保健師養成事業</p> <p>④介護・福祉施設看護職員資質向上研修事業(県南・県北)</p>	<p>受講 20名</p> <p>受講 35名</p> <p>受講 20名</p> <p>受講 11名</p> <p>受講 8名</p> <p>受講 26名</p> <p>修了者 97名</p> <p>受講 97名</p> <p>受講 11名</p> <p>受講 38名</p> <p>受講 63名</p>
1-3) 研究活動の推進【重点2】	<p>①秋田県看護学会 平成28年10月18日(火) 場所 にぎわい交流館 19題発表 特別講演「aging in place (地域で暮らし続ける)を実現するために 講師：宇都宮 宏子 氏</p> <p>②看護研究支援</p> <p>③地区支部看護研究発表会</p> <p>④アウトリーチ型看護管理能力支援モデルの検証研究 協力(厚生労働省委託事業への協力)</p>	<p>参加者 226名</p> <p>1施設支援中</p> <p>由利本荘地区 ネットワーク作成</p>
1-4) 図書室等の充実	<p>①図書の整備及び管理</p> <p>②新着図書の情報提供</p> <p>③図書室利用の拡大</p> <p>④図書運営会議の開催</p>	10回開催

事業内容		実績
<b>1-5) 医療安全対策の推進</b> (1) 医療安全情報の発信 (2) 医療の安全体制の充実	①「看護あきた」への安全情報の掲載 ②リスクマネージャー交流会 10月22日 「安全対策の実践報告と情報交換」 ③サポート体制の周知及び普及を図る時期・方法 ④医療事故調査制度に関する情報 8月調査実施	4回掲載 参加 27名  日看協への情報提供
<b>1-6) 災害看護支援体制の充実</b> (1) 災害支援ナースの育成  (2) 県内災害時支援体制の再構築  (3) 災害支援備品の整備  (4) 災害支援ナース登録の推進  (5) 日本看護協会及び 北海道・東北ブロック看護協会 との連携	①災害支援ナース育成講習会(実践編) 10月21日 ②災害支援登録ナースフォローアップ講習会 9月16日  ①災害支援ナース登録者による県・市町村訓練への参加 ・秋田市防災訓練 9月1日 ②秋田県での災害発生に向けた対応の検討 ③秋田県防災会議等への出席 ④秋田県との災害時の看護医療救護に関する協定  ①必要物品の見直しと整備 (水銀柱血圧計) ②期限切れ備品等の入れ替え (消毒液等)  ①秋田県看護協会ホームページの活用 ②支援ナース育成講習会等を通じた働きかけ  ①日本看護協会との災害合同派遣訓練への参加 11月29・30・12月1日 ②秋田県内の協力病院(災害支援ナース派遣可能)	受講 14名 受講 24名  支援ナース2名派遣  細則制定     4施設依頼

## 2. 看護業務・看護制度の開発、改善に関する事業(公益目的事業)

事業内容		実績
<b>2-1) 新人看護職員研修の啓発・普及</b>	①新人配置の施設への働きかけ ②研修内容について県研修班との連携	
<b>2-2) 保健師・助産師・看護師の専門的活動の支援【重点3】</b> (1) 保健活動の向上を目指した取り組み支援	①中堅期保健師コンサルテーション事業(再掲) 前期プログラム：7月12日・13日 中期プログラム：8月18日、9月15日 後期プログラム：11月25日、12月9日 ②保健師階層別研修(再掲) 12月10日 ③新人保健師交流会支援 日看協支援事業 10月3日(月) ④保健師職能集会・交流会の開催(再掲) 8月4日	修了 8名  公開講座 受講15名 受講 35名 県北地区開催 26名 参加 31名
(2) 助産師の専門性向上に向けた取り組み支援	①助産師研修の推進(管理期) 7月2日 助産実践能力習熟度(クリニカルラダー)レベルⅢ申請に向けた研修 ②国際助産師の日への参加 (看護の日フェア) 5月8日 ③災害発生時の対応マニュアルガイドの普及・活用状況調査	受講 23名

事業内容		実績
(3) 看護師の専門性向上に向けた取り組み支援	①看護師職能集会・交流会開催(再掲) ②介護福祉施設等で働く看護職の情報提供と研修参加への支援 ③看護師クリニカルラダー(日本看護協会看護協会版)についての情報提供 ④認定看護師の活動の支援	参加 30名 県南・県北への支援
<b>2-3) 看護制度、看護体制等の課題検討、関連事業の推進【重点2】</b>  (1) 看護制度、看護体制等の課題検討情報提供  (2) 看護師養成所2年課程(通信制)の進学支援	①特定行為に係る看護師の研修制度 看護あきたへの掲載(継続) ②看護業務拡大に関する情報提供 看護あきたへの掲載(継続) ③特定行為に係る看護師の研修制度説明会 9月28日 ④中・高校への看護系進学に関する情報提供  ①准看護師2年課程通信制進学支援研修(ウォーミングアップ研修)	VoL 126  参加 34名 地区支部  7月30日(土) 受講 1人
<b>2-4) 地域連携の推進・訪問看護の充実【重点1】</b> (1) 保健・医療・福祉施設における看護職の連携推進  (2) 訪問看護師の育成支援(再掲)  (3) 訪問看護管理者の育成支援(再掲)  (4) 在宅療養者への訪問看護の普及	①地区での出前講座(放送大学との共催) 8月19日 北秋田市民病院 ②地区での顔の見える交流推進  ①訪問看護師養成講習会(再掲)  ①訪問看護管理者研修(再掲) ②オンディマンド(再掲)訪問看護ステーション管理者対象研修【総論編】 訪問看護ステーション管理者対象研修【実践編】  ①県民と集う訪問看護フォーラム(放送大学との共催) 9月10日 アルヴェきらめき広場	参加 60名       参加 ≒100名

### 3. 県民に対する健康維持増進に係る指導及び啓発に関する事業(公益目的事業)

事業内容		実績
<b>3-1) 県民の健康づくり・次世代育成支援</b>  (1) まちの保健室の推進  (2) 看護の日、看護週間事業の充実  (3) 子育て支援事業への協力	①協会の常設事業としての「まちの保健室」 <中央地区>秋田県男女共同参画センター内 毎週(月)(水) ②地区支部事業としての「まちの保健室」 各地区支部における「看護の日」に伴う「一日町の保健室」 ボランティアフェステバル  ①秋田県民と集う「看護の日」記念事業「看護の日」フェア ②ふれあい看護体験 7月～8月 地区支部1日看護学生 ③「看護の出前授業」各地区支部の協力実施 4校終了  ①「子育て応援団」事業への参加協力 ABS主催、秋田県共催 県立武道館 ②「仕事の王国」事業への参加協力 ふるさと村 横手 地区支部担当 ③「ベビーウエーブアクション」事業への参加ふるさと村	利用者 410名       7月30・31日 協会利用者410名

事業内容		実績
(4) あきたプラチナ世代博への協力	①ゆたかな人生の応援団 10月22日・23日 ABS主催、秋田県共催 県立武道館	協会利用者 410名
(5) 自殺予防の推進	①秋田ふきのとう県民運動への参加協力 ②医師会「うつ病・自殺予防研修」への参加 ③自殺予防意識についての普及啓発活動 7:00～ 9/10 12/1 3/1 ④常設「町の保健室」における心の健康相談対応 ⑤世界禁煙デイ 13:15～14:15 ポポロード 5月13日	参加 参加 3回 各2名参加  2名参加
(6) がん予防対策の推進	①がん検診受診率向上に向けて県事業等への参加呼びかけ ③秋田大学次世代がん治療推進専門家養成プラン運営への協力 ②がん予防についてラジオ・広報紙等による普及啓発活動	
(7) 認知症対応普及活動	①「看護の日」における講演 ②ラジオ放送 ③県事業への参加協力 ④看護職員認知症対応力向上研修(再掲) 平成29年2月14日～16日	修了者 97名

4. [ 4. 看護職員の労働環境の改善・就業促進に関する事業(公益目的事業)  
5. 無料職業紹介に関する事業

事業内容		実績
4-1) 働き続けられる職場環境づくりへの支援【重点2】		
(1) 看護職の確保・定着促進(離職防止・再就業支援)	①看護職のワークライフバランスの推進(再掲) 8月30日 ②フォローアップワークショップの開催 2月7日 ③多様な勤務形態導入ブロック別研修開催 (再掲) ④再就業支援事業の推進(再掲)	参加 30名
(2) 看護管理者との連携推進	①看護管理者連絡会議・研修会の開催 7月22日 テーマ「看護職が働き続けられる職場環境づくり」 ②看護補助者の活用推進のための看護管理者研修(再掲)	参加 70名
4-2) ナースセンター機能の強化【重点4】	①ナースセンターへの「 <u>看護師等の離職時等の届け出制度</u> 」普及と定着 ②個別相談機能の強化 ③ハローワークとの連携・ハローワークへの出張相談 場所：秋田 大館 大曲 横手 能代 由利本荘 6か所 ④看護師等の離職時等の届け出登録の推進 (施設管理者への働きかけ) ⑤再就業促進研修の充実 10日間コース4名、5日間コース2名	3月2日 430名  1月末 33名  訪問指導
4-3) 看護職の確保【重点5】	①中・高校生の進路指導	

5. 6. 訪問看護等に関する事業(公益目的事業)  
 7. 居宅介護支援等に関する事業(公益目的事業)  
 8. 介護予防等に関する事業(公益目的事業)

事業内容		実績
5-1) 訪問看護の機能の拡大推進 【重点1】 (1) 訪問看護事業及び居宅介護支援事業の推進	①訪問看護ステーションの普及活動 ・人材確保と育成・利用者の確保 ・運営委員会の開催 各ステーション年1回 ・ステーション経営会議の開催 年2回程度 ・訪問ステーション管理者会議の開催月1回 ②県内訪問看護のネットワークの強化 ③訪問看護事業の充実 (24時間対応、看取り、ターミナルケア等) ④日本看護協会及び関係機関との連携強化 ⑤地域の介護支援専門員との連携強化 地区での出前講座等	
(2) 地域住民への健康増進サービス	①まちの保健室事業(健康相談)再掲 ②地域の夏まつりへの協力 泉地区夏祭りでの健康相談7月23日24日	利用者 207人 利用者 ≒30名
(3) 各団体等への協力	①看護学生等の実習受け入れ・指導 ②研修会等への講師の派遣 ③プラチナ世代博への協力(再掲)	3施設他≒50名 多数
(4) 看護サービスの資質向上と人材育成	①職員の研修会への参加	
(5) 広報活動	①ABSラジオによる広報(訪問看護ステーション関係)5回担当 ②各種雑誌等での活動紹介 コミュニティケア(日本看護協会出版会)執筆 ③各種団体等へのPR活動	5月号

6. (9. 関係機関及び関係団体との連絡調整に関する事業(公益目的事業))

事業内容		実績
6-1) 看護協会に関する積極的な広報に関する事業 (1) 県民への健康保持増進に向けた働きかけ事業	①ABSラジオ「みんなの健康」による広報活動 年12回 毎月第4水曜日 11:35~11:45 ②看護の出前授業 看護の日行事及び老人月間行事 ③県民と集う訪問看護フォーラム(再掲) ④県民向け広報誌の発行(こちゃかだれ)	
(2) 県民・社会へのわかりやすい情報提供等の事業	①国際助産師の日記念事業(再掲) ②子育て応援団(再掲) 7月30日・31日 ③プラチナ世代博(再掲) 10月22日・23日 ④ネットワーク祭 11月22日 ⑤仕事の王国 秋田ふるさと村 横手地区支部担当 ⑥小児救急電話相談事業への協力 平成28度相談者推薦 1名	利用者 100名 担当者 20名

	事業内容	実績
<p>6-2) 社会への広報活動に関する事業</p> <p>(1) 日本看護協会・行政・他団体との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本看護協会との連携</li> <li>・北海道・東北地区との連携強化</li> <li>・行政との連携協会</li> <li>・関係団体との連携</li> </ul>	<p>①日本看護協会通常総会代議員会議 代議員8名 予備代議員8名 5階第一研修室 講師：日看協理事 井伊久美子氏</p> <p>②日本看護協会関連会議・委員会等への出席 ・通常総会平成28年6月8日・9日・10日 千葉県 幕張メッセ ・理事会 ・職能委員長会議、その他担当者会議</p> <p>③日本看護協会事業への参加 ・DiNQLの普及・夜勤交代制勤務に関するガイドラインの普及</p> <p>④日本看護協会への要望書の提出</p> <p>①北海道・東北ブロック地区別法人会会員及び都道府県職能委員長会議担当協会：北海道 10月24日・25日</p> <p>②北海道・東北地区看護協会長連絡協議会 担当協会：岩手県 9月21日</p> <p>③研修会等の共有</p> <p>①各種会議 ②県事業への参画 ③秋田県との「看護行政懇談会」の開催 10月12日(担当秋田県)</p> <p>①関係団体への委員の推薦 ②各種会議への参画 ③後援・協賛等への協力 ④看護関係団体との連携 ・秋田県助産師会 ・日本精神科看護協会秋田県支部 ・秋田県保健師団体連絡会 (秋田県保健師会、秋田県市町村保健活動連絡協議会、秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会、保健師職能委員会)</p> <p>⑤秋田県看護連盟との連携 ⑥認定看護師連絡協議会への支援</p>	<p>代議員・予備代議員 全員出席</p> <p>代議員 8名 佐藤副会長・常務</p> <p>会長・副会長1名・常務 職能委員長・看護Ⅱ担当</p> <p>会長、副会長 常務理事 事業部</p> <p>連盟主催研修会参加</p>
<p>(2) 関係機関・他団体主催の会議及び事業への参加協力</p>	<p>①女性団体主催のネットワーキング祭への参加 11月22日</p> <p>②秋田県医療関係団体連絡協議会(四師会)との連携 医師会担当 テーマ：災害医療に関する事項 11月21日</p> <p>③21世紀の医療を守る会(県民の集い) テーマ：地域包括ケアってなに?～みんなで参加する新しいまちづくり</p> <p>④行政機関並びに関係団体との連携及び委員の派遣</p> <p>⑤看護大学、看護学校行事及び式典への出席</p> <p>⑥その他関係団体との連携</p>	<p>看護労働改善委員</p> <p>会長・常務理事 会議参加 12月18日</p> <p>入学式8校 戴帽式2校 卒業式7校</p>

7. (10. その他この法人の目的を達成するために必要な事業)(公益目的事業/収益事業/法人管理事業)

	事業内容	実績
<p>7-1) 組織力の強化に関する事業 【重点5】</p> <p>(1) 組織強化</p> <p>・看護管理者への協会活動の周知</p> <p>・地区支部活動への支援</p>	<p>①未加入者の多い施設への働きかけ ・ホームページ等による事業内容の公開 ・非会員へ研修会や各種会合での入会への働きかけ ・「教育計画」冊子等の送付</p> <p>②魅力ある協会活動を推進するための検討 ワーキンググループ活動 平成29年度使用のガイド作成</p> <p>③連絡員長会議 (連絡員長支援体制の強化) 9月開催 ・連絡員長の役割の浸透・情報提供及び情報交換会議</p> <p>④新「会員情報管理体制」についての情報提供</p> <p>①看護管理者連絡会議開催 7月22日</p> <p>②新卒者の加入促進 (看護協会ガイドの活用)</p> <p>③退職する看護職への継続加入の働きかけ</p> <p>④退職者のナースセンターへの登録への推進協力</p> <p>①地区支部集会への参加</p> <p>②講演会、研修会への支援</p> <p>③看護の日、看護の出前授業等事業の連携・支援</p>	<p>作成・全会員配布</p> <p>参加 50名</p> <p>参加 70名 ガイドの配付</p> <p>9地区支部出席</p>
<p>7-2) 会員の支援に関する事業 【重点5】</p> <p>(1) 会員の福利厚生</p> <p>(2) 理事・各委員の安全保障体制の整備</p> <p>(3) 教育助成事業 ・認定看護師研修者修学金貸与</p>	<p>①日本看護協会の動向についての会員への情報提供 ・看護あきた、ホームページ</p> <p>②新入会員の入会金納入時の記念品贈呈</p> <p>③秋田県看護協会会長表彰 6月18日総会にて表彰</p> <p>④各種表彰者の推薦 ・日本看護協会名誉会員 ・日本看護協会会長表彰 ・国、県、各団体表彰者 (知事表彰推薦10名)</p> <p>⑤慶弔(祝電・記念品・弔電・献花等)・災害見舞</p> <p>⑥日本看護協会賠償責任保険の紹介 (看護管理者会議・研修会)</p> <p>①賠償保険の継続</p> <p>①年間3名程度 貸与額1人100万円以内 平成18年から27年迄14名</p> <p>②各研修会等への受講推薦書作成</p>	<p>98名 永年勤続1名</p> <p>小西亨子氏</p> <p>弔事 3名</p> <p>現在返還中 2名</p>
<p>7-3) 総会の開催に関する事業</p>	<p>①通常総会 6月22日(水)開催 特別講演：看護がつなぎ、支える地域包括ケアシステム ～「看護の将来ビジョン」の実現を目指して～ 講師：公益社団法人社団法人日本看護協会 会長 坂本すが氏</p>	<p>正会員数 6819名 出席数 313名 委任状 5726名</p>
<p>7-4) 公益法人として適性な法人運営に関する事業 【重点5】</p> <p>(1) 組織運営 ・諸会議の開催</p>	<p>①定款・定款細則の適性な運用</p> <p>②理事会 8回開催日 5月18日、6月21・22日、 7月20日、9月14日 11月16日、1月25日、3月15日</p>	<p>8回実施</p>



	事業内容	実績
<p>(2) ふれあい募金事業運営推進</p> <p>(3) 会員への魅力的な広報</p> <p>(4) 管理運営の円滑化</p>	<p>③常務会 6回開催日 5月11日、7月6日、8月31日、11月1日、1月11日、3月1日</p> <p>④地区支部会計担当者会議</p> <p>①社会福祉施設への寄付 県内5地区支部内施設 各地区支部1施設10万円 鹿角、北秋田、秋田臨海、由利本荘・にかほ、横手</p> <p>②被災地への災害見舞金</p> <p>③歳末たすけあい・海外たすけあい募金</p> <p>④災害支援ナース派遣準備資金積立</p> <p>①ホームページでの最新情報の提示： 事業内容・実績、理事会情報 他</p> <p>②機関誌「看護あきた」の発刊 全会員配布</p> <p>①施設の活用：研修室・会議室等の使用調整</p> <p>②施設設備の整備・保守・管理：総合保健事業団との連携</p> <p>③機器類・備品の管理</p>	<p>6回実施</p> <p>5月26日</p> <p>5施設に寄付 熊本県へ30万円</p> <p>年4回発行 (7月・10月・1月・3月)</p> <p>AEDパット交換</p>

平成28年度ABSラジオ「みんなの健康」放送実績

放送日 毎月第4水曜日 11時35分～11時45分迄

放送日		放送担当者	テーマ
4月	27日	秋田県看護協会会長 高島幹子	秋田県看護協会の活動
5月	25日	訪問看護部長 菊地富貴子	訪問看護について
6月	22日	ナースセンター部長 松橋廣巳	看護のお仕事相談について
7月	27日	保健師職能委員会委員 佐藤直子	保健師がつなぐ健康な地域(まち)づくり
8月	24日	認知症認定看護師(秋田厚生医療センター) 佐々木蘭	認知症看護について
9月	28日	訪問看護ステーションおが所長 小林貞子	男鹿の訪問看護
10月	26日	看護師職能委員会委員(リンデンバウムいずみ) 辻宏子	高れい者の健康と生活を支えるしくみ
11月	23日	居宅介護支援事業所おおだてハチ公 ケアマネージャー 佐藤昌子	ケアマネージャーの役割
12月	28日	看護協会立居宅介護支援事業所 ケアマネージャー 木村直子	地域包括ケアシステムについて
1月	25日	助産師職能委員会委員(能代厚生医療センター) 安田葵	母乳保育について
2月	22日	摂食嚥下障害認定看護師(秋田県立脳血管研究センター) 土田美保子	口から食べる事に関する支援
3月	22日	訪問看護ステーションあきた 訪問看護師 中川直美	小児の訪問看護

平成28年度 ふれあい事業社会福祉施設等贈呈先一覧(贈呈金額：1施設あたり10万円)

No	地区支部名	施設名	事業主体	施設種別	寄付金使途
1	鹿角	鹿角アディクション問題を考える会 鹿角市花輪字上中島93番地	鹿角アディクション問題を考える会	断酒会への協力 電話相談等	研修会 (講師料等)
2	北秋田	フードセンターたかのす 北秋田市脇神字南陣場岱26	一般財団法人 たかのす福祉公社	就労継続支援B型 事業所	備品 (炊飯器等)
3	秋田臨海	社会福祉法人南秋福祉会つくし苑 南秋田郡八郎潟町字中島282-1	社会福祉法人 南秋福祉会つくし苑	障がい者支援施設	備品(灌水ポンプ等)
4	由利本荘・ にかほ	障害者支援施設金浦療護園 にかほ市前川字中ノ森20番地2	社会福祉法人 仁賀保中央福祉会	障がい者支援施設	備品(デジタルカメラ)
5	横手	障がい福祉サービス事業所ルピナス 横手市十文字町字栄町17番2	社会福祉法人 五輪坂秋峰会	就労移行支援事業	備品(型抜き器等)